### 第12回 選択的介護モデル事業に関する有識者会議

### 議事次第

日 時 : 令和3年3月24日(水)18:30~20:00

会 場 : Web会議

#### 開会

#### 議事

(1) 選択的介護モデル事業報告書(案) について

#### 閉 会

#### <配布資料>

資料1:選択的介護モデル事業報告書(案)について 資料2:第11回有識者会議時点からの主な変更点

参考資料1:選択的介護モデル事業報告書(案)

参考資料2:選択的介護モデル事業報告書<概要版> (案)

参考資料3:第11回選択的介護モデル事業に関する有識者会議 会議録

# 選択的介護モデル事業報告書(案)について

2021年3月24日 第12回 選択的介護モデル事業に関する有識者会議

### 選択的介護モデル事業報告書(案)について(1/4)

#### 1 目的

豊島区におけるモデル事業の実施内容を取りまとめるとともに、こうしたサービスが他の区市町村にも広がるよう、モデル事業で得られた成果やノウハウをまとめ、公表する。

#### 2 構成案

第1章:選択的介護モデル事業検討の背景等

- 1. モデル事業検討の背景・目的
  - ▶ 検討開始の背景、モデル事業の目的を整理
  - ▶ 選択的介護が利用者の利便性向上や家族介護者の負担軽減、介護事業者の運営効率の向上を目指すものであることを記載
  - ▶ 「地域包括ケアシステムの構築に向けて、介護保険サービスだけではなく保険外サービス等も活用して、 高齢者の生活をトータルで支援していく仕組みが必要」というメッセージを記載
- 2. モデル事業実施の経緯
  - ▶ 平成29年2月の国家戦略特別区域会議での選択的介護モデル事業実施の提案からモデル事業期間終了までの主な会議体・イベントについて整理
  - ▶ 有識者会議やワーキンググループの位置付け、モデル事業として実施するテーマ選定の考え方等について も併せて記載
- 3. モデル事業実施における基本的考え方
  - ▶ 実施にあたって検討すべき課題、留意すべき事項について記載
  - ▶ 具体的には、「利用者需要と自立支援」、「サービスの提供の保障」、「給付の公正性の確保」、「契約者の判断能力等に応じた支援・保護」の4点

### 選択的介護モデル事業報告書(案)について(2/4)

### 第2章:モデル事業の概要

- 1. モデル事業の位置付け
  - ➤ 平成30年度モデル事業として指定訪問介護と保険外サービスを組み合わせて提供するサービスを平成30年8月1日から、令和元年度モデル事業として指定通所介護サービス・指定居宅介護支援と保険外サービスを組み合わせて提供するサービスを令和元年12月から開始
  - ▶ 平成30年度モデルについては、平成30年9月28日に発出された厚労省通知により、現在は豊島区以外の自治体においても特区の仕組みを活用せずとも実施可能である旨を記載
- 2. モデル事業の募集
  - ➤ モデル事業の実施にあたっての事業者等の公募方法について記載
- 3. モデル事業の実施内容
  - ▶ 平成30年度モデル事業で実施したサービス内容(居宅内、居宅外、見守り等)及び令和元年度モデル事業で実施したサービス内容(デイサービスでの健康・療養支援サービス、IoT機器等を活用した在宅支援サービス)を記載
- 4. モデル事業の実施事業者の選定、協定の締結
  - ➤ モデル事業の実施事業者の選定方法及び実施事業者名を記載
  - ▶ 併せて、各事業者と「選択的介護モデル事業実施協定」を締結した旨を記載
- 5. モデル事業の周知・啓発等
  - ➤ モデル事業の実施にあたって行った事業周知・啓発活動(パンフレットやガイドラインの作成、研修等) について記載
- 6. 効果等検証に向けた準備
  - ▶ 事業準備段階で、検証事項やデータ取得方法の検討を行った旨を記載

(詳細は「第4章モデル事業の効果等の検証」に記載)

### 選択的介護モデル事業報告書(案)について(3/4)

### 第3章:モデル事業の運用

- 1. 標準的なサービス提供プロセス
  - ▶ サービスの提供プロセス及び利用者保護の観点からケアマネジャーが保険外サービスについても総合的に 関与する仕組みであることを記載
- 2. 運用スキーム(ルール)
  - ▶ 事業者の遵守事項について記載
- 3. サービス提供の具体的な流れ
  - ▶ 選択的介護サービスを提供する際の具体的なプロセスを記載
  - ▶ 併せて、各プロセスにおけるケアマネジャーと事業者の役割を記載

#### 第4章:モデル事業の効果等の検証

- 1. 平成30年度モデル事業の効果等検証の実施方針
  - ➤ 平成30年度モデル事業における効果等検証方法等(検証事項、データ取得方法等)を整理
- 2. 平成30年度モデル事業の効果等検証の実施結果
  - ▶ 平成30年度から令和2年度にかけて実施した効果等検証の結果を整理
- 3. 令和元年度モデル事業の効果等検証の実施方針
  - ▶ 令和元年度モデル事業における効果等検証方法等(検証事項、データ取得方法等)を整理
- 4. 令和元年度モデル事業の効果等検証の実施結果
  - ▶ 令和元年度から令和2年度にかけて実施した効果等検証の結果を整理

### 選択的介護モデル事業報告書(案)について(4/4)

#### 第5章:選択的介護サービス利用実績

- 1. 平成30年度モデル事業の利用実績及び具体的な利用ケース
- 2. 令和元年度モデル事業の利用実績及び具体的な利用ケース
  - ▶ 平成30年度モデル及び令和元年度モデル事業の利用実績(利用者数、利用者の属性等)を整理
  - ▶ 併せて、利用開始の経緯や利用者に生じた効果等を事例形式で紹介

#### 第6章:まとめ

- 1. モデル事業により得られた成果
  - ➤ モデル事業の実施、効果等検証を通じて確認できた成果について整理
- 2. モデル事業を踏まえた課題
  - ▶ モデル事業の実施、効果等検証を通じて把握できた課題について整理
- 3. 今後の展望
  - ➤ モデル事業で得られた成果や課題等を踏まえ、東京都と豊島区が今後実施予定の取組について整理

#### 参考資料:モデル事業に関連する通知等

- 1. 訪問介護におけるサービス行為ごとの区分について
- 2. 指定訪問介護事業所の事業運営の取扱等について
- 3. 介護保険サービスと保険外サービスを組み合わせて提供する場合の取扱いについて

#### 3 スケジュール

・本日委員からいただいた意見を踏まえ、最終調整を行い、公表予定

# 第11回有識者会議時点からの主な変更点

2021年3月24日 第12回 選択的介護モデル事業に関する有識者会議

### 第11回有識者会議時点からの主な変更点 【報告書本編】(1/2)

### 〇第1章「選択的介護モデル事業検討の背景等」について

No	今回頁	変更点	変更点の考え方
1	p.2、25	厚生労働省通知「介護保険サービスと保険外サービス を組み合わせて提供する場合の取扱いについて」(老 振発0928代1号)について追記	厚生労働省の通知内容に本モデル事業において検討・整理した仕組 みが、一部盛り込まれた旨を追記

### 〇第4章「モデル事業の効果等の検証」について

No	今回頁	変更点	変更点の考え方
2	p.66	サービスの適正化につながる可能性が効果として確認さ れた事例を追加	選択的介護が在宅生活の継続に貢献した事例について追記

### 〇第5章「選択的介護サービス利用実績」について

No	今回頁	変更点	変更点の考え方
3	p.74-88	選択的介護サービス利用実績を更新	平成30年度及び令和元年度モデル事業の利用実績を12月末時点 データに更新(前回の有識者会議時点では10月末時点での実績を 掲載)
4	p.82	   平成30年度モデル事業のモデルケースについて追記 	平成30年度モデル事業の利用実績のうち、代表的な事例としてモデ ルケース④を追加
5	p.83	   令和元年度モデル事業の実施状況について追記 	   令和元年度モデル事業の利用者数の推移等について追記 
6	p.84	   令和元年度モデル事業利用者の属性について追記 	令和元年度モデル事業の利用者の年代、性別、独居/同居、負担割 合、介護度の状況について追記
7	p.86-88	令和元年度モデル事業のモデルケースについて追記	令和元年度モデル事業の利用実績のうち、代表的な3事例について 紹介

# 第11回有識者会議時点からの主な変更点 【報告書本編】(2/2)

## ○第6章「まとめ」について

No	今回頁	変更点	変更点の考え方
8	p.89-90	モデル事業により得られた成果を追記	モデル事業の実施、効果等検証を通じて確認できた成果について整理
9	p.91	日中独居者等への有効性について追記	モデル事業で提供した見守りサービスが日中独居者等へ有効である旨 を追記(知脇委員意見反映)
10	p.91	新型コロナウイルス感染症流行下における有効性につい て追記	新型コロナウイルス感染流行下における有効性について言及するとともに、従来型サービスでは対応できないニーズに選択的介護が対応できる可能性について追記(大渕委員、知脇委員意見反映)
11	p.91	要支援者への有効性について追記	モデル事業で提供したサービスが軽度者や要支援者等にとっても有用 である可能性がある旨を追記(知脇委員意見反映)
12	p.91	介護保険サービスへの影響について追記	介護保険外サービスの領域で創意工夫することが、介護保険サービス のイノベーション等に寄与する可能性がある旨を追記(栃本委員意見 反映)
13	p.91	家族の介護力向上への貢献について追記	選択的介護が家族の介護力を高めることに貢献する可能性がある旨 を追記 (駒村委員意見反映)
14	p.92	モデル事業を踏まえた課題を追記	モデル事業の実施、効果等検証を通じて把握できた課題について整理
15	p.93	今後の展望を追記	モデル事業で得られた成果や課題等を踏まえ、東京都と豊島区が今 後実施予定の取組について整理

## 第11回有識者会議時点からの主な変更点 【報告書概要版】

### 〇「~選択的介護を提供して~ (ケアマネジャー及び介護事業者の声)」について

No	今回頁	変更点	変更点の考え方
1	p. 9	ケアマネジャーの声に関する記述を修正	ケアマネジャーの声の2点目の記述について、趣旨がより明確になるよう に修正(小島委員意見反映)